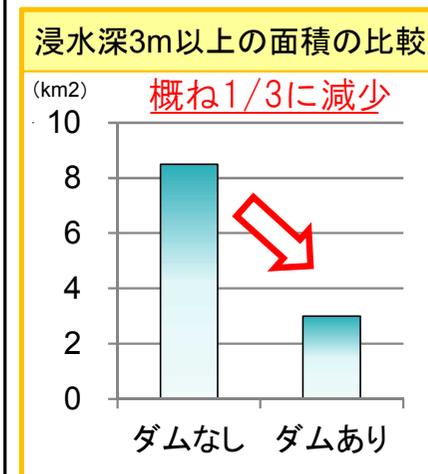
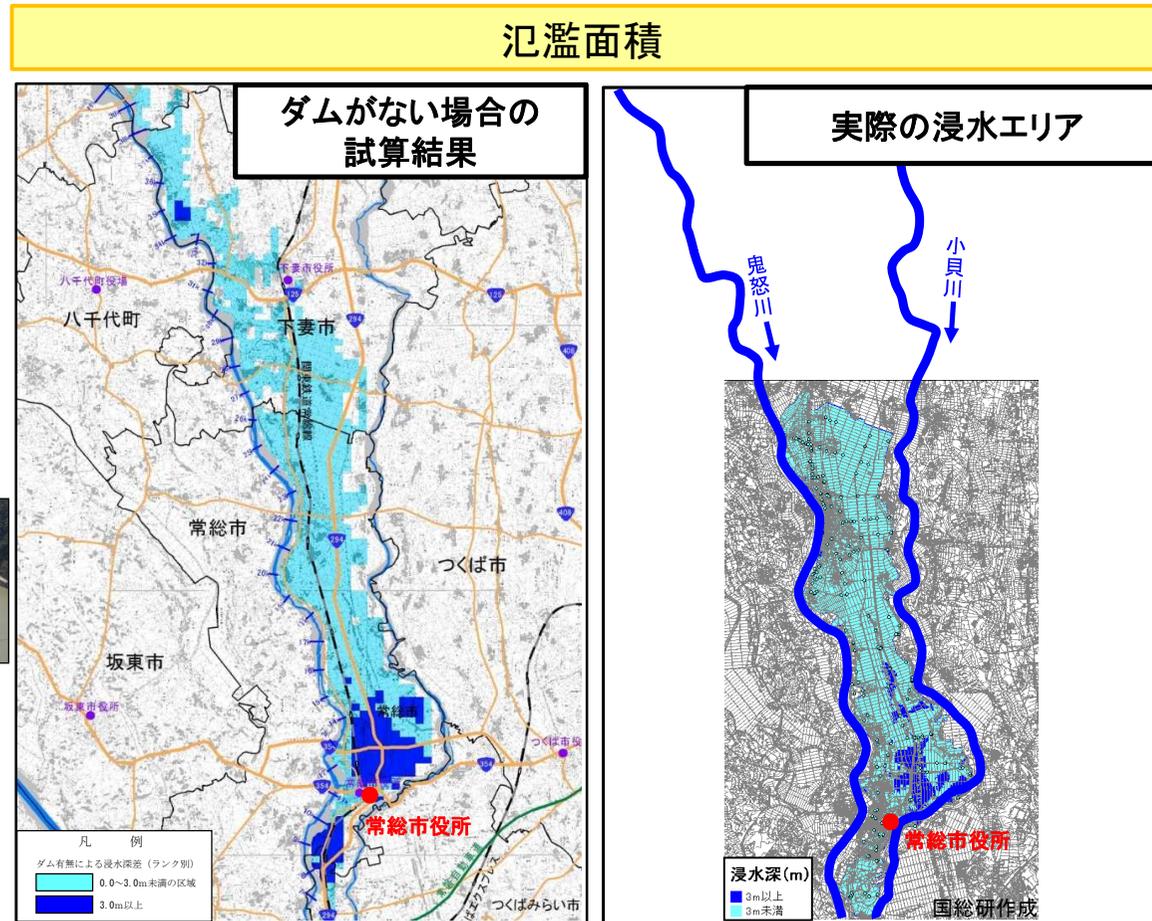


鬼怒川上流域4ダムにおける洪水調節効果

- 平成27年9月関東・東北豪雨において、鬼怒川上流の4つのダムで、できる限り洪水を貯める操作（約1億 m^3 ）を実施。
- 4つのダムによる効果の試算では、決壊箇所の水位を約25cm低下させるとともに、氾濫水量を概ね2/3（約5,300万 m^3 →約3,400万 m^3 ）、氾濫面積を概ね2/3（約60 km^2 →約40 km^2 ）、浸水深3m以上の面積を概ね1/3（約8.5 km^2 →約3.0 km^2 ）に減少。



※シミュレーション結果に基づくもの。